教職員の皆様へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止について

修文大学・修文大学短期大学部

1. ご自身の感染症対策をおねがいいたします。
2. 学生への感染症対策指導をしてください。
3. 業務対応　窓口、室内などで学生対応する際はマスクの着用をお願いします。
4. 授業方法
   1) 常に教室を換気してください。
      ① 屋外側窓、廊下側窓・扉を開けてください。
      ② 音量にご配慮ください。
   2) マスクを着用してください。
   3) 学生との適切な距離を保ってください。
   4) 講義発声の方向に配慮してください。
   5) できるだけ、学生同士の濃厚接触状態を回避した授業形態にしてください。
   6) マイク使用時は、消毒の上ご使用ください。また、PC・ドアノブ等の消毒にもご配慮ください。
5. 学生には、下記の案内をいたしました。

1. 感染症対策について
   (1) 基本的な感染症対策の実施
   感染症対策のポイントは、「感染源を絶つ」「感染経路を絶つ」「抵抗力を高める」
   1) 感染源を絶つ
      ◆ 毎朝の検温及び風邪症状の有無を自身で確認する。
   2) 感染経路を絶つ
      ◆ 学内へ入る際、手指消毒する。
      ◆ 手洗いや咳エチケットを徹底する。
      ◆ マスクを着用し、飛沫を抑える。
   3) 抵抗力を高める
      ◆ 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がける。（休息・栄養・運動）

   (2) 集団感染のリスクへの対応
   換気の悪い密閉空間、多くの人の密集、近距離での会話や発声（密接）の 3 密の条件が同時に重なる場を作らないことが重要。
   1) 教室・食堂・学生ホール・学生会館等部屋の窓、扉を開け、換気する。
      ◆ できれば常に窓・扉を開け、換気状態を維持する。
   2) 多くの人が手の届く距離に集まる環境を作らない。
   3) 学生同士、近距離での会話や大声での発声をできるだけ控える

（参照：文部科学省「新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン」2020.3.24.　）

2. 次の場合は、登校を控えてください。
   (1) 発熱（37.0 度以上）、咳、のどの痛み等の症状がある
   (2) においや味を感じない
   (3) 強いだるさや息苦しさがある
   (4) 同居人に感染者がいる
   (5) 感染者と濃厚接触した（接触した疑いがある）
   ※上記（1）～（3）の症状が 4 日以上続く場合は、最寄りの機関に相談してください。

3. 新型コロナウイルス関連事項で欠席する場合
   (1) 必ず担任まで連絡してください。（公欠扱いとするため）
   (2) 「感性症関連届出書」（ホームページ掲載）を提出してください。

以上、何かわからないことがあれば、電話やメールなどで教務課にご連絡下さい。